

令和6年度 第1回岩美町立図書館協議会 議事概要

1 日 時 令和6年6月21日（金）午後3時30分～5時

2 場 所 岩美町中央公民館 2階 研修室3・4

3 出席委員

田川奈津子、石河和子、片村俊子、山口浩司、小谷節子 小林隆志、
河上慎一郎、松本琢己＊欠席委員：澤田ひとみ、田中彰彦
（事務局）教育長 大西泰博、次長 橋本大樹、課長補佐兼社会教育係長
田中聡嗣、図書館長 坂口雅人、図書館司書 松本澄恵

4 概要

（1）会長及び副会長の選出（互選）

会 長 小谷節子委員

副会長 澤田ひとみ委員

（2）報告・協議事項

①町立図書館の運営（令和5年度事業実績、令和6年度事業計画）について
（委員）この館は何年オープンしたのか。

⇒令和元年10月のオープンで、それからゲートで来館者数がカウントで
きるようになった。来館者数は順調に伸びている要因は中学生の影響が大
きい。また、この間の蔵書能力は7万冊。

（委員）セット貸出の実績のページに令和5年度は、館外貸出を中止と記載され
ているがどういうことか。

⇒セット貸出は、それぞれの施設に1か月間貸し出すもので、その間その施
設に預けるものだ。館外貸出は、職員が図書館の本をその施設にもってい
き直接貸出を行うやり方だ。新型コロナ以前は福祉施設、保育所で館外貸
出を行っていたが、新型コロナにより人と人の接触が制限されて以来、図
書館の体制であったり施設側の体制であったりして現在もまだできていな
い。行く行くはできるよう努力したい。

（委員）「私のおすすめの一冊」は館内のどのあたりに設置しているのか。

⇒雑誌の棚の上に設置している。もっと目立つようにしたい。

（委員）最近話題の内容の本を例えば、源氏物語などを集めて特集コーナーを作
ってくれている。読みやすい。NHKの朝の連続ドラマのものはどうか。

⇒注文している。併せて、この秋に、同年代に資格を取られた鳥取の女性弁

護士中田さんの企画展を考えている。

(委員) 例えば健康についてとかいろいろなテーマで企画すれば興味も沸いて本も借りたくなる。。

⇒県立図書館はいろんな仕掛けをして興味を持たせるようにしている。

(委員) 岩井長者寮など福祉施設のセット貸出はどのような本を貸し出しているのか。

⇒佐伯さんの本や大活字本など本や、施設によっては、雑誌、紙芝居、リクエストがあって持って行く本もある。このように施設によって内容を変えて持って行っている。

(委員) 大活字本を多く利用していただきたいという趣旨で質問した。

⇒多く利用させてもらっている。地区公民館にも貸出している。

(委員) 大活字本はどのあたりに置いてあるのか。

⇒県立図書館から借りた本は自動ドアを入った近くに置いている。町立図書館で買った本は奥のスタディールームの近くに置いている。町立でも最近約20冊ほど新たに購入した。

(委員) 館内の案内図は作っているのか。どこに何があるのかわかりにくいのではないか。

⇒残念ながら作っていない。

(会長) 保育所はどのような本を借りて使っているのか。

(委員) 保育所は大型絵本を使っている。

(会長) 今年の計画にコラボ給食が入ってないが、やらないのか。

⇒今年も行いうため打合せを行っている。記載漏れだ。

(会長) 図書館へ行こうキャンペーンの説明を再度お願いしたい。

⇒県立図書館小林委員が説明。コロナで利用が少なくなったので、利用促進のため始めたキャンペーン。

(委員) 登録者数はこれからも増えるのか。

⇒町民だけでなく、周辺自治体の利用者も増やしている図書館もある。

その後、鳥取県立図書館 小林司書主幹の講演

*以上閉会